

片上伸 のりたかひ 文藝評論家、ロシア文學者。明治十七年(一月)二千五百發
鐵縣生れ、昭和二年(二月)五百發(ハルビイニシ)。筆名天竺生、滑川、
滝郎、片上天竺、片上天竺、片上滑川、片上生、片上白仙、白川、管
浦人、管浦、青道心等。明治二十九年早稻田大學文學部英文科卒。
同大教授。大正四年ロシア留學、十二年再訪。『片上伸全集』全三卷
(谷崎精一編、昭和十二年十一月)二千五百一十四年七月十日砂子屋書
房)刊。

譯著書 『テニクシンの詩』(片上天竺名、譯、明治二十八年十月五日隆
文館)、
『譯近世華文學』(片上天竺名、共譯・高橋五郎編、明治四
十一年四月)二千五百有朋堂書店)、
『生の要求と文學』(大正二年五
月十六日南北社)、
ドストエフスキイ(ドストイエフスキイ)作『死
人の家』(譯、大正二年四月十日博文館)『過西洋文藝叢書』)、
『片

上海論集』(大正四年二月)二千五百新潮社)『現代評論選集』)、
『無限
の道』(大正四年四月十日日新社)、
セルバンテス作『ドン・キホー
テ』全一冊(島村抱月共譯、上、下・大正四年十一月十日植竹書院)、
『トルストイ全集』(解題、第三卷・大正八年一月)二十五日、第五卷

二月)二千八百日、第四卷・二月)二千日、第六卷・四月)二千日、第七卷・
五月)二千八百日、第八卷・六月)二千日、第十一卷・八月)二千日、第十
二卷・十月)千八百日、第十卷・十一月)千五百日春秋社)、
『ロシアの現實』

(大正八年五月十八日全文堂)、
『思想の勝利』(大正八年五月)二千
日(天祐社)、
『十六人集』(柳馬御風共編、大正九年一月)二千五百(新
潮社)、
『現代小説選集』(共編、大正九年十一月)二千二百(新潮社)、
『テニ
クシンの・タモリヤム』(譯註、大正十二年八月七日早稻田泰文社

「雜詩文研究」()、可外國文學序説(大正十三年七月十一日新詩壇
社)、可文學と社會(大正十二年八月十日新詩壇社「藝術研究叢
書」)、可文學評論(大正十五年十一月五日 新潮社)、セルヴァンテ
ス作コドシ・キホーテ(譯 昭和二年五月十五日新潮社「世界文學
全集」。再刊一全四冊、第一卷・十七年五月二日、第二卷・八月四日、
第三卷・十八年六月十日、第四卷・十九年九月十八日「新潮文庫」)、
可露西亞文學研究(普及版・昭和八年七月十五日第一書房)、エマ
スの昔『自然論』(譯 昭和八年十一月二十日岩波書店「岩波文庫」)
等。